

## お知らせ

記者発表資料  
配付日

令和 4年 6月22日  
17時00分

■発表先:岡山県政記者クラブ

## 旭川水系のダムの貯水量が40%を下回りました ～旭川水系渇水調整会議を開催します～

旭川流域では5月と6月の降水量が10ヶ年平均の5割程度と極めて少ない状況であり、梅雨入りも平年より8日遅く(6月14日)、6月の降水量は6月21日現在、90.1mmとなっています。

また、この少雨傾向に伴い、6月22日午前9時現在、旭川水系の主要2ダム(旭川ダム及び湯原ダム。以下同じ。)の合計貯水量が3,846万 $m^3$ (貯水率38.2%)と低下し、既に主要2ダムの合計貯水率が「旭川渇水調整に関する行動計画」で定める渇水調整の目安の40%を下回っている状況です。

この状況は今後も継続することが見込まれ、既に異常渇水の状態となっていることから、緊急に水利使用の調整を行わなければ、公共の利益に重大な支障を及ぼす恐れがあります。

以上の状況を踏まえ、令和4年6月24日(金)11時より、岡山河川事務所 2階会議室(岡山市北区鹿田町2丁目4番36号)にて、旭川水系渇水調整会議を開催し、当該会議内において、ダム運用、節水方法、節水開始時期その他の渇水対応を協議することとしました。

**なお、この会議につきましては、気象状況の変化により、主要2ダムの貯水率が回復した際には延期する場合がございますので、その点、あらかじめ、ご了承下さい。**

また、旭川水系降水量及び主要2ダム貯水量については、以下の箇所にて随時更新しております。

[岡山河川事務所ホームページ](http://www.cgr.mlit.go.jp/okakawa/kouhou/kassui/kassui_pdf/asahi_gurafu.pdf)

[http://www.cgr.mlit.go.jp/okakawa/kouhou/kassui/kassui\\_pdf/asahi\\_gurafu.pdf](http://www.cgr.mlit.go.jp/okakawa/kouhou/kassui/kassui_pdf/asahi_gurafu.pdf)

### 【問い合わせ先】

国土交通省 中国地方整備局 岡山河川事務所 086-223-5101(代表)

副所長 松本 倫明 (まつもと みちあき) (内線205)

占用調整管理官 岩川 宜嗣 (いわかわ よしつぐ) (内線303)

管理課長 武内 慎太郎 (たけうち しんたろう)(内線331)

旭川水系水利用協議会 関係機関

	機 関 名
1	国土交通省中国地方整備局岡山河川事務所
2	岡山県 保健福祉部
3	岡山県 農林水産部
4	岡山県 土木部
5	岡山県 企業局
6	真庭市 建設部
7	美咲町 旭総合支所
8	吉備中央町 水道課
9	岡山市 産業観光局
10	岡山市 中区役所
11	岡山市 北区役所
12	岡山市 水道局
13	(株)クラレ 岡山事業所
14	(有)国富工業
15	セイショク(株) 岡山工場
16	中国電力(株)電源事業本部東部水力センター

計 16 機関